

いざという時必要
なのは

知識と**技術**

救急救命研修会デンタル
コースは



を救う研修会

東京都歯科衛生士会では2013年から毎年、救急救命研修会を開催しています。

国際救命救急協会のインストラクターが歯科診療所で患者さんが心肺停止になった時を想定し、カリキュラムを組んでいます。

学習内容は歯科衛生士のためにカスタマイズしています。即実践でき、効果も「見える化」し実感できるよう工夫もされています。

一度も受講されていない方はもちろんのこと、受講経験のある方も技術の維持のためお申し込みください。

結果にコミットする！救急救命研修会デンタルコースのご案内

一次救命処置(BLS)の知識は研修後6ヶ月を経過すると、30%低下すると報告されています(増山2008)。したがって、「蘇生ガイドライン2020」では、研修後1~2年以内にBLSの学び直しを推奨しています。

社会の高齢化に伴い、ストレスが高い歯科診療において患者急変のリスクが高まっていることへの備えとして、本研修では歯科衛生士の皆様が職場においてすぐに実践できるように、学習目標とその達成を重視した研修設計となっています。後編では、客観的評価システム『しんのすけくん』を導入し、質の高い胸骨圧迫の練習ができますので、この機会に皆様のご参加をお待ちしています。

記

1 以下の項目に一つでも当てはまる方はぜひご参加ください！

- 職場には歯科医師がいるのできっと大丈夫と安心している
- 患者急変時に同僚の歯科医師では頼りにならないと感じている
- 蘇生ガイドライン2020になってからBLSを学習していない
- デンタルチェア上を想定した心肺蘇生法を練習したことがない
- 職場では指導的な立場にいるので患者急変時に対応できるようになりたい

2 受講条件 (凡例：前編は「前」、後編は「後」。)

| 研修種別 | 受講条件 |
|------|---|
| 前・後 | 当会会員、他府県会員、会員外(歯科衛生士、歯科衛生士学生、歯科技工士、歯科医師)。 |
| 前・後 | インターネットに接続されたコンピュータ等でWebページ閲覧のできる方が望ましい。 |
| ・後 | 当会の救急救命研修会デンタルコース〔前編〕修了者又は修了見込みの者、もしくは有効期限内の普通救命講習、上級救命講習、赤十字救急法基礎講習、赤十字救急員養成講習いずれかの認定証保有者。 |

3 学習目標

- (1) 前 編：待合室(床上)において1人法のBLSができる
- (2) 後 編：診察室(デンタルチェア上)において2人法のBLSができる

4 学習内容 (予定のため変更になる場合があります。凡例：D.C.は「デンタルチェア」の略称。)

| 研修種別 | 学習方法 | 学習内容 | 研修種別 | 学習方法 | 学習内容 |
|-------------|----------------------------------|-----------------|------|----------------------------------|-------------------|
| 〔前編〕 | e ラーニング、研修テキスト (動画+確認問題で事前学習) | 一次救命処置(BLS)の重要性 | 〔後編〕 | e ラーニング、研修テキスト (動画+確認問題で事前学習) | 歯科診療中にみられる頻度の高い病態 |
| | | 反応の確認、通報、呼吸の確認 | | | バイタルサインの測定方法 |
| | | 胸骨圧迫、気道確保、人工呼吸 | | | 成人に対するチームによるBLS |
| | | AEDの使用法、回復体位 | | | 小児に対するチームによるBLS |
| | | 気道異物の除去 | | | 診察室(D.C.上)でのBLS |
| | まとめ | まとめ | | | |
| | 集合研修 (対面) | 前提テスト(筆記試験) | | 前提テスト(筆記試験) | |
| | | 成人に対する心肺蘇生 | | アナフィラキシー | |
| | | 異物除去法 | | 成人のBLS | |
| | | 回復体位 | | シナリオトレーニング① | |
| シナリオトレーニング | | バイタルサイン測定+小児BLS | | | |
| 小児に対する心肺蘇生 | シナリオトレーニング② | | | | |
| 乳児に対する心肺蘇生 | 待合室(床上)でのBLS | | | | |
| 事後テスト(実技試験) | シナリオトレーニング③ | | | | |
| まとめ | 診察室(D.C.上)でのBLS | | | | |
| | 事後テスト(実技試験) | まとめ | | | |
| | まとめ | | | | |

5 前提条件・評価条件・合格基準

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 前提条件 | 研修当日までに「事前学習到達度の確認問題」の合計得点が100点であること |
| 筆記試験 | あり |
| 試験形式 | 真偽式（〇×式） |
| 試験時間 | 10分 |
| 問題数 | 33問 |
| 筆記試験合格基準 | 合計得点が80点以上であること（33問中27問以上の正解） |
| 実技試験 | あり（前編1人法／後編2人法） |
| 試験形式 | チェックリストによる減点方式 |
| 実技試験合格基準 | 合計得点が80点以上であること |
| 修了証 | あり（有効期限2年間） |

6 日 時

| 研修種別 | 日 程 | 時 間 |
|------|-------------------------------------|-------------|
| 前 編 | 第1回：2021年6月5日（土）、第2回：2021年6月6日（日） | 10:00～16:00 |
| 後 編 | 第1回：2021年6月26日（土）、第2回：2021年6月27日（日） | 10:00～16:00 |

※単位申請予定のプログラム内容（各5単位：1単位60分）。

※「歯科診療所等における医療安全対策 II 医療安全対策とは I 救急処置・蘇生」申請中です。

7 定 員

- (1) 前 編：8名（最小催行人数6名）
- (2) 後 編：12名（最小催行人数8名）

8 会 費（税込）

| 研修種別 | 当会会員 | 他府県会員 | 会員外 | 備 考 |
|-------|---------|---------|---------|------------------------|
| 前 編 | ¥5,500 | ¥6,600 | ¥7,700 | |
| 後 編 | ¥12,100 | ¥13,200 | ¥14,300 | 受講条件を満たしていない方は受講できません。 |
| 前編＋後編 | ¥16,500 | ¥18,700 | ¥20,900 | 後編と同時申込みで¥1,100おトク |

※本研修は、前編＋後編と続けての受講で、より実技を定着させることができ、職場で実践できるようになります。

9 会 場

| 研修種別 | 会 場 |
|------|--|
| 前 編 | 公益社団法人 東京都歯科衛生士会（文京区本郷 2-21-3 青木ビル 2F） |
| 後 編 | 新宿医療専門学校（新宿区左門町 5 番地） |

10 申込み方法

1. オンライン申し込み：左記のQRコードよりお申し込みください
2. FAX 申込：当会事務所宛に以下を記入した FAX にて申込書をお取り寄せください
「救急救命研修会オンラインコース申込書希望」
「氏名・所属・会員番号・FAX 番号・電話番号」

FAX 番号 03-5689-4312

*申込み期間外、連名での申込みは受付できません。



1 1 申込み締切

- (1) 前 編：2021年5月14日（金）までに必着
- (2) 後 編：2021年6月4日（金）までに必着

1 2 昨年度の研修受講者の感想

- (1) eラーニングによる事前の勉強と実技が別で充実していた。乳児は初体験でした。（前編）
- (2) 始めは事前学習に戸惑いを感じましたが、先に学習したほうが当日理解しやすく良かったです。医院にも共有したい内容だと思いました。（前編）
- (3) 実技中心だったので、実践に生かせそうだと思います。（前編）
- (4) 小児・乳児の訓練用人形で実習できたことはとても自信につながった。（前編）
- (5) メールで事前に一緒に受講する人の感想など知ることができ、安心して研修会に参加できた。（前編）
- (6) 胸骨圧迫など早速帰って家族にも伝えたいと思います。（前編）
- (7) 時間外でも質問に丁寧に答えてくださりありがたかった。（前編）
- (8) 自分自身の体力・うでの力のなさを実感した。（後編）
- (9) デンタルユニット上の実習は通常できないのでとてもよい経験ができた。（後編）
- (10) 救急救命に関して、人ごとのように思っていたところがあったが、非常に必要で大切なことだと実感しました。（後編）
- (11) ロールプレイをたくさんしたのでイメージがわきやすく、いざという時に日常生活で役立てると思えました。（後編）
- (12) 突然の事になると行動できなくなると思うので、定期的な訓練の積み重ねが必要だなと感じました。（後編）
- (13) 実技時間が長いのでスキルが身につけやすいと思う。（後編）
- (14) 何度も練習できたので、胸骨圧迫の場所がよく分かりました。（後編）

1 3 注意事項

- (1) 感染防止対策として、①受講者及び指導者のマスク着用・体温測定、②講習定員を削減し、受講者間の距離を確保、③手指のこまめな手洗い及び消毒、④会場及び資器材の消毒、⑤定期的な会場の換気をします。
- (2) やむを得ない事情（地震や台風、交通機関の運休、公衆衛生に関わる緊急事態など不測の事態）のため、研修会が変更または中止になる場合があります（中止の判断は開催日程の1か月前を目安にします）。
- (3) 受付は先着順のため、定員に達した場合は締切りますので、早めにお申込みください。
- (4) お申込み後に、受講証、払込取扱票（会費用）、及び会場案内を当会の封筒で返送しますので、お手元に届き次第ご確認ください（研修テキストは会費の振込後、開催日程の1か月前を目安に発送します。）。
- (5) 研修当日は独学が困難な実技を中心に学習するため、知識は事前に事前学習用教材[eラーニング]にて事前学習に努め、研修に臨んでください。ログイン方法は研修テキストを参照してください。なお、研修当日の冒頭で事前学習の知識を確認（筆記試験）します。
- (6) 会費の振込後は、やむを得ない事情を除き返金できませんが、同年度内同研修に限り振替が可能です。

1 4 問合せ先

- (1) 研修内容以外に関すること
公益社団法人 東京都歯科衛生士会
TEL：03-5689-4311（平日9時00分から17時00分まで）
- (2) 研修内容に関すること（本文に①氏名、②問合せ内容、③日中つながる電話番号（携帯可）、④連絡希望時間帯をそれぞれ明記してください。）
一般社団法人 国際救命救急協会
E-mail：dnaoshima@gmail.com